



# 実中新聞

校訓

努力 協同 自律



3月号

海陽町立実喰中学校  
2025.3.6

【学校教育目標】 夢や目標を持ち、人間性豊かで実践力と忍耐力のある生徒の育成  
 【めざす生徒】 自律的な生徒 協力する生徒 努力する生徒  
 【めざす教師】 生徒と共に伸びていく教職員集団

## 今年度を振り返って

卒業式を明日に控え、今年度を振り返ってみましょう。

年度当初に、生徒のみなさんにこのようなお願いをしたのを覚えていますか？

1年間を通して意識して行動してほしいことが3つあります。

ひとつめに

「身近な目標の達成と将来の夢をしっかりと考えていってほしい。」

中学時代のそれぞれの学年でやるべきことがあります。その中で、最大限にできる努力をしてほしいし、そのためには具体的な目標をもって頑張ることが重要です。

考える時間も十分にあるので、日々の振り返りもしながら、ぜひ真剣に取り組んでみてください。

ふたつめに

「みんなが楽しく学校生活を送れる努力を！」

学校生活は、いろんな集団での生活があります。クラスや部活動で共に頑張るためには、一人ひとりを大切に、それぞれの意見を尊重できる人であってほしいです。

みんなが協力して動ける集団になれるよう、みんなで考えてください。

でも、問題は起こります。「なぜ、その問題が起きたのか」原因や課題を友達同士、先生方を交えて、保護者の方を交えて・・・誰もが楽しい生活を送れるように改善していく、同じ失敗を繰り返さないようにしてください。

自分がされて嫌なことはしない。自分が言われて嫌なことは言わない。お願いしておきます。それが、いじめを絶対にゆるさないということです。

最後に

「感謝の心を忘れずに！」

みなさんの成長や目標達成のためには、多くの人の支えが必要となってきます。その人達に常に感謝の気持ちをもって接することで、人としての成長を期待しています。

## それぞれの成長



3年生は、今この瞬間になって初めて気づくこともたくさんあったと思います。

『15の春』で人生最初の岐路に立って「よく頑張ったな」「あの時もっと頑張っておけば」「みんなと別れるのは寂しい」「高校生生活は遠い」など様々なことを考えていると思います。

活上手くやっていたのかな」「新しい出逢いが待ち遠しい」など様々なことを考えていると思います。3年間の日々を振り返りながら、これから先の生活に夢や希望をもって、明日の卒業式を迎えることになります。中学時代の貴重な経験をいかして、将来自身を輝かせることができるよう頑張ってください。

そして、地域・ふるさとへの貢献もできるような人になってほしいです。



2年生は、PASカードを活用し、自分自身の適性を調べ、高校選びや職業選択についての参考にしつつ、学びを深めています。

次年度の5月に予定されている職場体験学習でいろいろな

職業に触れることや地域課題を知ることで自分の可能性を広げようとしています。

また、それぞれに悩みを抱えながらもみんな協働できる集団になっていってほしいです。

4月から最高学年として学校のリーダーとなる自覚をもち、学年・個人としても更に成長していってくれることを期待しています。



1年生は、学活の時間にベネッセのWebページの職業診断を使い、「興味・関心」「秘めた能力」の観点で自分に向いている職業などを楽しみながら調べています。

次年度は中堅学年として、積極的に学校全体の役割も果たしてくれることを期待しています。

# 『感動・笑顔 ありがとう!』



今年を振り返ってみると、みなさんは多くの行事に積極的に取り組んでくれたように思います。

特に、3年生の生徒会本部役員が公約として掲げた「体育祭で応援合戦をしたい」を実現し、見事に成し遂げたことです。

体育祭は、ここ数年の生徒数の減少やコロナウィルス感染症等の影響もあって、種目数の減少や時間短縮の流れのある中で、「自分達で創り上げる喜び」や「達成感を味わいたい」という気持ちを仲間と共有し、苦しみながらも本番一発勝負の演技を終えた子どもたちは本当に輝いていました。半年を過ぎようとしている今でもあの感動の場面はよみがえってきます。

もうひとつは、イーグルフェスティバルです。

昨年度は、インフルエンザの影響で、計画通りの実施ができなかったため、今年度の開催で、自分たちが「総合的な学習の時間」において、どの程度の力を身に付けることができたのかを実践することができました。

多くの参加者に対して、身に付けた知識やスキルを体験を通して表現し、評価してもらいました。次年度に向けての課題も見えて、とても良かったです。

本校の子どもたちは、学校生活を前向きに捉え、工夫やアイデアを凝らして頑張ることができていました。

その中で見せる『笑顔』に職員一同救われる場面は本当に多かったです。いろいろな行事の中で絆を深め、協力する姿勢を失わずに団結し、それぞれに成長することができていました。

3年生は、これから新たな道に進み、活躍してくれることを心より願っています。

そして新たな出会いの中で、仲間とのコミュニケーションをしっかりととり、『笑顔』で頑張ってくれることを楽しみにしています。

# 人権教育の歩み

本校の学校重点目標のひとつに「人権教育の充実を図り、心豊かな生徒を育てる」があります。

各教科にはそれぞれ目標がありますが、教科外にも次のような目標があり、取り組んできました。

## 特別活動

学級活動・生徒会活動・学校行事において、望ましい集団活動や人間関係について体験を通して学び、自他を尊重し、社会に貢献する姿勢を養う。

## 総合的な学習の時間

教科横断的な内容の学習や体験的活動を通して、課題を解決するための実践的行動力や豊かな人間性を養う。

学習活動の中で、1・3年生は「いのちの大切さ」2年生は「相互理解」をテーマとして考えた人権標語の中から海陽町の「わたしの思い」に掲載していただく作品が決定しましたので、ご報告いたします。

### 1年生

「私も みんなも 一つのいのち  
たった一つの宝物」  
生垣 悠

「上を向こう 命をつなぐ 未来のために」  
正木 咲帆

「一つの体 一つの命 大事な命」  
南 勇太朗

### 2年生

「認め合おう 互いの意見を 大切に」  
戒谷 涼平

「みんな違う 違うからこそ 価値がある」  
金本 悠生

「受けとめて 人それぞれの考え方  
誰もが傷つかない世界へ」  
吉田 芽莉

### 3年生

「大切にしよう 思い出つまった  
みんなのいのち」  
伊丹 絢香

「赤ちゃんに ふれると分かる あたたかさ」  
蛭子善ノ介

「生まれてから つながり続ける ありがとう」  
白濱 柚子

# 保護者のみなさまへ

本年度、本校の学校教育活動にご理解・ご協力いただき、誠に有り難うございました。

来年度もどうぞよろしく願いいたします。

